

第 1919 回例会報告

◇会長告知◇会長 宮澤孝良



皆様、こんにちは。
本日は、私が会長をお引き受けした時の気持ちと、税理士という職業を選んだ理由について、少しお話しさせていただきます。まず、会長をお引き受けした時の気持ちです。

正直に申し上げますと、「いよいよ自分の番が来たか」というのが率直な感想でした。仕事も忙しく、クラブのために十分な時間を確保できるだろうという不安もありましたし、会長という大役を務める自信が最初からあったわけではありません。ただ、これまで多くの先輩方がクラブを支えてこられた姿を見てきましたし、いつまでも誰かに頼るだけではいけないという思いもありました。お声掛けをいただいたことを、自分自身が成長する機会と捉え、この一年は精一杯務めてみようかと決意いたしました。今でも不安がなくなったわけではありませんが、皆様のお力をお借りしながら、一歩ずつ前に進んでいきたいと思っております。

次に、税理士になった理由についてお話しします。私の父も税理士ですので、子どもの頃から税理士という仕事は身近な存在でした。そのため、若い頃は「いずれは後を継ぐのだろう」と漠然と考えていました。しかし実際には、素直にその道を歩んだわけではありません。父の姿を見ながら、「一度だけの人生ならば、自分は違う生き方をしたい」と思った時期もありましたし、この仕事に対して地味な印象を持ち、別の道に興味を持ったこともありました。振り返れば、何度か遠回りをしながら、自分なりに迷い、悩み続けてきたように思います。それでも最終的には、この仕事に戻ってきました。

今思うのは、私の仕事は単に数字を扱う仕事はなく、職業奉仕という理念のもと、お客様の人生や会社の歩みに寄り添う仕事だということです。長く続ける中で、そのやりがいや責任の重さを少しずつ実感するようになりました。父と同じ仕事に就くことは、若い頃にはあまり望んでいなかったかもしれませんが、年齢を重ねるにつれ、この仕事の価値や責任の重さがわかるようになりました。今ではこの道を選んで良かったと思っています。

人生には自分で選ぶ部分もありますが、振り返ると導かれるように進む部分もあるように感じます。会長職も税理士という仕事も、私にとってはそうしたご縁の延長線上にあるのかもしれません。一見すると、この二つの役割は異

令和 8 年 7 月 9 日(木)晴

なるように思われます。しかし、私自身はどちらにも共通する使命があると感じています。それは「奉仕」です。ロータリーでは、「超我の奉仕」の理念のもと、自分の利益だけではなく、地域社会や職業を通じて人のために尽くすことを大切にしています。一方、税理士の仕事も、お客様の事業の発展や生活の安定を支え、適正な納税を通じて社会に貢献することが使命です。税の公平性を守ることは、社会全体への奉仕でもあります。つまり、「奉仕を通じて人の役に立ち、社会をより良くする」という同じ目的に向かっています。私自身、この一年間はロータリーの会長として、そして日々の仕事では税理士として、「奉仕の精神」を忘れず、一人でも多くの方のお役に立てるよう努めてまいりたいと思います。

会員の皆様におかれましても、それぞれの職業を通じた奉仕、そしてクラブでの奉仕をともに実践し、実りある一年にしてまいりましょう。



◇幹事報告◇ 幹事

北原数也

【連絡事項】1.以前も回覧しましたが、地区から長期青少年派遣学生の募集について、期が変わりましたので、改めて受領しました。希望されるお子さんやお孫さんがいらっしゃいましたら、事務局へご連絡ください。

2.毎年お願いしております国連の薬物乱用防止のための募金「ダメ。ゼッタイ。」を今年も募ります。今週と来週の例会で募金箱を回しますので、ご協力をお願い致します。

【受領文書】岡谷エコーRC クラブ計画書
【その他】理事会の内容が会員にうまく伝わっていない、という会員からの意見を頂きました。これまでも会報を通じて、端的にですが理事会報告をしてきましたが、今年度からは皆様に書面でお配り致します。

【出席報告とニコボックス】

【出席報告】出席報告
【ニコボックス】ニコニコボックス

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	30 人	5 人	25,000 円
出席対象	30 人	前回累計	35,000 円
出席者数	17 人	累計	60,000 円
出席率	56.7%	目標額	70 万円
前回修正出席率	%	達成率	8.6%



明日は、源泉所得税の納期特例の期限の日です。

該当する皆様はお忘れのないように！

宮澤孝良

孫の和滉が米アリゾナで開かれた世界最大のリジェネロン国際学生科学技術フェアに日本代表として出場し、優秀賞2等を受賞した。日本人は12年ぶりで他に2つの特別賞を同時受賞した。この事が北原厚子さんのライン発信により大勢の会員の知る事となり、お祝いや激励を頂き感謝致します。

小松孝弘

こんにちは！理事会報告いいですね。

高山巖

いよいよ暑くなってきました。皆さん熱中症注意していきましょう。

宮坂英貴

◇委員会報告◇



7月23日家族例会となりますので、多くの皆さんの出席をお願い致します。諏訪大社RCの小口さんの生バンドでカラオケを考えています。我こそはという方は、委員長まで連絡をお願い致します(小笠原仁クラブ奉仕委員長)

先日のクリーン祭に12名の参加を頂きありがとうございました。また小松さんと信州大学の臨湖実験所を見学に行ってきました

<報告文> 7月4日に臨湖

実験所の一般公開に、小松さんと共に行ってきました。多くの見学者と共に実験器具の展示、諏訪湖の環境測定の発表と、各学生の研究報告を聞いてきました。器具の展示に古い溶存酸素測定器が展示されていて、道具を大切に使用していることを見ることができました。毎年5万円の研究助成金が大事に使われていると感じました。私たちは10年前、県に溶存酸素測定器を10台、贈呈しましたが、2年後にはすべての器具が、損失してしまい残念な思いをしました。学生の研究は、私たちの例会において、研究発表を予定しています。(萩田均社会奉仕委員長)

成山委員長はセブに行っています。今年度、セブの音楽の先生に講習会をやるためのアンケートの手配をしてくる予定です。また、委員長より、来週の担当例会に是非全員出席してほしいということで、レターボックスにチラシをお入れしております。ぜひご出席いただきますようお願いいたします。(長崎政直国際奉仕副委員長)



◇例会内容◇

会長・幹事担当例会
第42期

事業計画発表

事業内容は、計画書に書かせてもらっている「地域の自然や文化に触れる子

供達とのバスハイク」これがほぼメインの事業となります。日にちは9月20日です。現在は有志という形になっていますが、しっかり認知度を高め、会員の出席率を高めて

いきたいと思っております。そして私が特に進めたいのが、他の委員会との協同事業です。ここまで色々な事業を行っているクラブは、2600地区にはほぼ無いと思います。その中で、各委員会が個々に事業を行うのは限界にきていると思うので、青少年奉仕委員会は他の委員会との協同事業をしっかりとやっていきたいです。(五味弾青少年奉仕委員長)

「伝わる会報・広がる広報・つながるクラブ」をテーマに、クラブ会報雑誌広報委員会では、会員同士をつなぎ、地域社会とのつながりを広げる大切な役割を担っています。丁寧で継続的な情報発信を通じて、諏訪湖ロータリークラブの魅力向上と活性化につなげていきます。(宮坂英貴クラブ会報雑誌広報委員長)



幹事の役割について、MY ROTARY で調べました。クラブ幹事とは、クラブの効率的でスムーズな運営をサポートする、クラブの強みと改善点を分析し、会員に伝える、とありました。宮澤会長と協力し、全ての会員の皆さんが充実したロータリーライフを送れるよう、気配り目配りをして、おせっかい役になりたいと思います。(北原数也幹事)



会計の職務として、クラブの会計を間違いなく正確に管理することに尽きます。1つ、改めて皆さんにお話ししますが、原則として、お金の支払いについて、幹事を通じて、請求書・領収書などが来ないと、お金を出せません。特に謝礼などは、私も忘れている場合もありますので、幹事から連絡をお願い致します。(吉澤会計)

今年度は「規律の中にも和やかさを」というテーマで、ロータリーらしい礼節を大切にしながらも、温かく親しみやすい雰囲気作りを心掛けてまいります。(小口直久 SAA 委員長)



今期は3年計画目標の3年目です。主には会員増強が議題ですが、目標は毎年1名増ですが、現在は30名という事で3名減です。皆様にご協力頂くとありますが宜しくお願い致します(萩田均長期計画委員長)

周年の事業は単年度で完結する事ができないので、中長期での計画が必要という理事会での意見もあり、何が出来たか、前もって考えていこうという趣旨で、この委員会ができました。(宮澤孝良 45 周年準備委員会)

どうすれば会員増強につながるか考えながら、様々なプロセスの結果として、会員増強に結びつけられればいいと思います。(同会員増強委員長)